

グラウンド用ラインパウダー

■ ラインパウダーとは

選び方ガイド



グラウンドに白線を引くための粉です。材料により多少違いはあるものの、引いてからおおよそ数十分～数十時間程で、風などの影響で消えていきます。その有効時間は短いですが、授業、式典、試合、イベントなど多くの用途に使われる学校などの公共施設ではかえってそれがメリットとなります。運動の激しいスポーツ、例えばサッカーでは消えるのが早まりますが、それでも通常の場合、持ち時間は十分です。何もしなければ数日持つ場合もあります。

■ ラインパウダーの種類

現在、標準的に使用されているのが、炭酸カルシウムです。過去に消石灰(水酸化ナトリウム)が使用されていましたが、健康被害が多発した理由で現在ではほとんど使用されていません。近年、注目されているのが卵の殻(炭酸カルシウム)を使用したラインパウダーです。大手マヨネーズ工場が出た廃棄物である卵の殻を使用しているため、環境にやさしいライン剤です。

◆ 消石灰 (水酸化カルシウム)

従来の主流

危険性が問題視されるまでは、価格も安く、学校で主に使われていました。しかし、触れると皮膚に炎症を起こしたり、目に入った場合は、視力障害や失明をする場合があります、2007年秋以降、文部科学省の指導で、学校では使用されなくなりました。

◆ 炭酸カルシウム

現在の標準

消石灰の危険性が問題視された後、人体には無害で、手足に付着してもかぶれや痛みなど、皮膚に影響を与えることが少ない、炭酸カルシウムが主流となりました。白色がきれいでグラウンド用ラインとして現在多くの学校で使用されています。

◆ 卵の殻 (炭酸カルシウム)

今後の注目

炭酸カルシウムと比べると少し卵のにおいがありますが、大手マヨネーズ工場が出た廃棄物である卵の殻を使用しているため、環境にやさしいライン剤です。また、天然の芝生も枯らすことはありません。カラータイプや人工芝にも使えるライン剤もあります。

■ グラウンド用ラインパウダー比較表

種類	炭酸カルシウム	卵の殻	消石灰
白色度	鮮明な白色	白色	白色
安全性	◎	◎	×

